

# 第4回長野県介護技術コンテスト開催要項

～ケアコン2023～

## 1 趣 旨

介護の仕事を目指す学生や介護の職場で働く介護職員が、利用者の望む生活を実現するための介護技術を競い、その向上を図るとともに県民に介護のすばらしさを発信し、「介護の仕事」への理解を深めてもらうことを目的とする。

## 2 主 催

長野県  
長野県介護福祉士会  
長野県社会福祉法人経営者協議会  
長野県介護福祉士養成施設連絡会  
長野県社会福祉協議会

## 3 募集チーム（チーム構成）

### (1) 部門区分

- ① 規定部門 1チーム3～5名（役割は、介護者役2名・利用者役1名）
- ② エピソード部門 1チーム5名以内（支援者役・利用者役含む）

### (2) チーム区分 ①学生チーム（高校・介護福祉士養成校の学生）②福祉職員チーム

## 4 コンテスト

規定部門またはエピソード部門のどちらか1つを選んで、チームごとにエントリーする。

### (1) 規定部門(課題)

介護老人福祉施設に入所している松本さんは、右上下肢麻痺があり、立ち上がりに介助が必要です。ひ孫への贈り物を作成する松本さんへの声掛け、車いすへの移乗を考えてください。

### (2) エピソード部門（趣旨）

介護職が中心となって、介護や生活支援を要する人の夢や思いを実現するエピソードを動画で表現してください。

## 5 応募方法

### (1) エントリー

- ①応募フォームから申し込むこと 締切：8月10日（木）



規定部門

<https://forms.gle/pSTmXz1hw8hfRV3E7>



エピソード部門

<https://forms.gle/uL74uG1KfDRgnbRD6>

- ② 申込チームに「実技課題」「規定部門」に関する詳しい情報を送付します。

## (2) 撮影方法

スマートフォン等により各設定時間以内に撮影し、MP4フォーマット（スマホ動画の標準フォーマット形式）で提出する。

### ① 規定部門

課題に対して介護を実演し、全体で6分間以内の動画に撮影して応募すること。

項目	目安時間	説明
自己紹介	30秒	・ 出演者全体が映るように撮影しながら、介助の様子が伝わるようにズーム撮影することは可能 ・ 実技部分の動画編集は行わないこと ・ 説明は、実技で工夫したポイントを説明すること。口述または厚紙に書いて表示するなどの方法も可能
実技	5分	
説明	30秒	
	計6分間以内	

### ② エピソード部門

趣旨に沿った自由なテーマで、介護に関わる利用者や介護者のエピソードをチームで作成し、動画に表現して応募する。動画提出の際、エピソードのあらすじ（100文字以内）をメールに添付すること。

項目	目安時間	説明
オープニング	計5分間以内	・ 表現方法は、実技、アニメーションなど自由であるが、本編の中にチーム員による介護実技を必ず含むこと ・ カメラの移動、ズーム、編集、BGMの挿入等も可能
本編		
メンバー紹介		

## (3) 応募動画の提出 締切：10月10日（火）必着

提出方法は、応募チームに後日、連絡します。

## 6 審 査

### (1) 審査員

(両部門共通) 次の団体からの選出者

長野県社会福祉協議会	長野県介護福祉士会
長野県社会福祉法人経営者協議会	長野県介護福祉士養成施設連絡会
長野県高等学校福祉教育研究会	

長野県社協介護の仕事アンバサダー 上条 百里奈 氏

(エピソード部門)

ゲスト審査員 落語家 立川 談慶 氏

### (2) 審査基準

- 2部門、2チーム区分で、評価項目に沿って総合的に評価する。(両部門共通)
- エピソード部門では、映像の見やすさや工夫も評価項目とする。

## 7 表 彰

- (1) 賞 最優秀賞 部門ごと、1チームに長野県知事賞を授与  
優秀賞 部門のチーム区分ごとに表彰  
審査員特別賞  
奨励賞 上記以外の全チーム

### (2) 表彰式

11月11日(土)に松本市で開催する、信州ふっころフェスティバル2023において表彰する。

## 8 作品の活用

- (1) 応募作品は、ホームページで公表するなど、事業の趣旨に沿って活用します。また、検討の過程も含めて、福祉・介護人材PR事業の一環として取材し、広報に活用する場合があります。

その際、応募者の氏名や写真を公表する場合がありますので、申請時に肖像権同意書への同意をお願いします。

- (2) 応募作品は、返却しません。

## 9 事務局 長野県社会福祉協議会

まちづくりボランティアセンター TEL：026-226-1882	福祉人材センター TEL：026-226-7330
FAX：026-227-0137	E-mail：vcenter@nsyakyo.or.jp